

目次

質問

質問

どのように Cisco Web セキュリティ アプライアンス (WSA) のエンドユーザ 通知 ページをカスタマイズしますか。

カスタマイズされたエンドユーザ 通知 (EUN) またはブロック ページは AsyncOS ビルド 5.5.1 およびそれ以降で利用できます。管理者は**設定**の下でディレクトリに FTP によって-> **eun** それぞれカスタマイズされた EUN ページをアップロードできます。最初に**設定 > eun** の下のサブディレクトリは**設定/eun/{言語}**のようなそれぞれ言語ディレクトリですべての標準 EUN ページが含まれています。管理者は FTP によってカスタマイズされた EUN ページをアップロードし、標準 EUN ページを無効にすることができます。

セットアップによってカスタマイズされる EUN ページはじめて:

- それぞれフォルダに FTP によってすべてのカスタマイズされた EUN ページをアップロードして下さい
- コマンドを使用して CLI からのカスタム EUN ページを使用するために WSA を設定して下さい: **advancedproxyconfig > EUN は > "Use Custom EUN pages"**を選択する
- CLI コマンドを使用して変更を保存して下さい-託して下さい

EUN ページをアップロードするステップ:

たとえば、英語の WSA の DNS 失敗ページを変更するための必要なステップはここにあります:

1. WSA のマネージメントインターフェイスに FTP して下さい-
admin@<WSA_host_name_or_IP> を FTP して下さい
2. ディレクトリに参照して下さい: **設定 > eun > EN**。
3. ダウンロードし、ERR_DNS_FAIL ページを編集するか、または新しい ERR_DNS_FAIL ページを作成して下さい。
4. **設定 > eun > EN** フォルダに編集された ERR_DNS_FAIL ページをアップロードして下さい

アップロードの後、CLI インターフェイスへのログイン。それから**使用カスタム EUN ページ** オプションを使用して下さい。このオプションが既に有効になっている場合、アップロードされたカスタマイズされた EUN ページを有効にさせるのに**リフレッシュ EUN ページ** コマンドを使用して下さい。

既存の EUN ページを編集するステップ:

既存のカスタム EUN ページを編集するために、次の手順に従って下さい:

- 適切なディレクトリに編集された EUN ページをアップロードして下さい: **設定 > eun > EN**

- CLI コマンドを使用して EUN ページをリフレッシュして下さい: **advancedproxyconfig**
 > EUN > リフレッシュ EUN ページ

最初にアップするときプロキシがメモリに最新の EUN ページをロードするので EUN ページをリフレッシュすることは必要です。プロキシが更新済ページとリロードされるまでプロキシが動作している間変わったどのページでも有効ではないです。